

榎原市(マンホールカード)

デザインの由来



設置開始 1995年



今井町の町並み



町並み(夜景)

榎原市にある今井町の美しい町並みを描いています。今井町は、天文年間(1532~55年)に寺院を中心に形成された寺内町をはじめとしており、一向一揆に同調して織田信長に反旗を翻した時代を経て、商工業都市として発展しました。江戸時代には「大和の金は今井に七分」と云われるまでに繁栄し、独自の通貨を発行する自治都市として幕府に認められるほどでした。この時代の建造物は現在も多く残っており、町には今でも江戸時代の風情が漂っています。平成5年には重要伝統的建造物群保存地区に指定されており、地区内にある約500棟の伝統的建造物は日本一の数を誇ります。

1808-00-001

今井まちなみ交流センター「華薨」

©GKP



配布場所：今井まちなみ交流センター「華薨」

桜井市



鉄蓋の磨耗やスリップ等の機能性を考慮し、「亀甲」模様を採用しています。

履中天皇の稚桜による説話とともに、桜井の地名は「桜の井」とよばれる井戸にはじまると伝わっています。中央に配置した市章は、それにちなんで「桜の花卉」を図案化したもので、中心より大きく広がった花びらは若さと発展する市を表現しています。

五條市



市花「ききょう」を図案化したものです。

中央の市章は、市の「五」の文字を「金剛山」に見立てて山形に図案化したものです。

御所市



御所市の西に位置する葛城山と葛城山頂南側のなだらかな高原斜面に咲く御所市の花「ツツジ」を図案化したものです。

下に配置している市章は、「ごせ」の頭文字「ご」の変体仮名を図案化したものです。

生駒市(マンホールカード)

デザインの由来



設置開始 2018年



生駒山



たけまるくん



高山茶釜

生駒市のデザインは、「新！マンホールふたデザイン決定総選挙」と題して2017年10月に実施した市民投票にて、投票総数10,941票の中から2,728票獲得し、見事1位に輝いたデザインです。電波塔が特徴的な「生駒山」を背景に、市の公式キャラクター「たけまるくん」を中央に配置しています。その他にも、現存する日本最古のアトラクションである「生駒山上遊園地」の飛行塔、2018年に生誕100周年を迎えた日本最初の営業用「ケーブルカー」のミケとブル、500年の歴史を有する伝統的工芸品「高山茶釜」など、生駒市の魅力が詰まった一枚となっています。

1808-01-009

生駒市役所 下水道課

©GKP



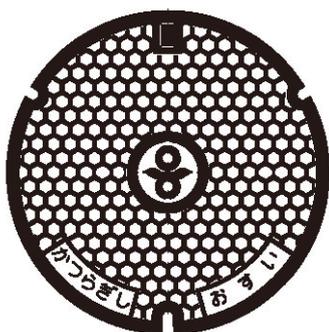
香芝市



本市は、「伝統と新しい文化のいぶきがみなぎる香芝市」を基本イメージに計画的な都市形成を図り、下水道事業においても昭和59年度以来、整備を進めてまいりました。マンホール蓋のデザインは、市木「かし」と市花「すみれ」を図案化したものです。

配布場所：生駒市観光案内所 (IKOBA)

葛城市



上下に配した二つの円は旧新庄町と旧當麻町を表し、二つの円が一つの市へと生まれ変わったことを表します。

さらに、大空に大きく手がかかげたようにも見える造形は、葛城市が輝く未来へ発展していくことへの願いをも表しています。

宇陀市



幾何学型模様を基本とし中央に市章を表したものです。市章は、宇陀市の「う」をモチーフに、4町村の合併と宇陀市の誕生を4つの花卉の開花で表し、魅力と活力あふれる将来像を表徴しています。

平群町



町花「菊」と町木「榿」を図案化したものです。町における菊の栽培は歴史的にも古く、現在でも盛んに行われています。榿は古歌に「命の全けむ人はたみごも平群の山の熊白櫛が葉を髻華に挿せその子」と詠われているように町の歴史的に由緒のある木です。

中央上部に配置されている町章は、平群の「平」を勘亭流の文字に図案化したものです。

三郷町(マンホールカード)

デザインの由来



設置開始 2019年



たつたひめ

童謡「きらきらぼし」の日本語詞を作詞された武鹿悦子氏の居住地でもあり、豊かな美しい自然環境と数多くの古社寺に囲まれた三郷町は、昔から大阪と奈良を結ぶ交通の要所として栄え、奈良時代の歌集・万葉集でも本町と関連のある歌が多数詠われています。こうした本町の魅力ある資源や童謡の価値を更に高めていくこと等を目的として、本町では平成30年に「童謡のまち」宣言を行いました。この蓋のデザインは、その際に童謡「きらきらぼし」をイメージした「夜空に光る星」や町のイメージキャラクター「たつたひめ」のほか、万葉集で詠われた龍田山等を表現し、公募により選ばれたものです。

2004-00-001

三郷町立図書館

©GKP



斑鳩町(マンホールカード)

デザインの由来



設置開始 1992年



町木の黒松 亀田川ともみじ

風景を代表する塔

斑鳩町は、豊かな自然に恵まれた歴史と文化遺産の町です。世に名高い「斑鳩三塔」は、法隆寺の五重塔、法輪寺の三重塔、法起寺の三重塔の総称で、三塔を巡るコースは観光の定番です。

本マンホール蓋の図柄は、斑鳩の風景を代表する「塔」に加え、在原業平や能因法師など多くの歌人に詠まれた「亀田川」と「もみじ」、そして町の木「黒松」、町の花「山茶花(さざんか)」を題材に構成しています。図柄の周囲は、お寺で使われている万字くずしをイメージしてデザインしました。亀田川は古今集にも登場する「町の宝」であり、その清らかな流れを守る想いがあるふれたマンホール蓋です。

1612-00-001

法隆寺iセンター

©GKPマエプロ



安堵町



ノンスリップ性能を重視し、中央には漢字の「安」をモチーフにした安堵町の町章をデザインしています。

川西町



川西町のマンホールデザインは、町の花「コスモス」、町の木「ケヤキ」をデザイン化したもので、中央の町章は川西町の頭文字「カ」を簡潔優美に図案化し、町の豊かな発展と平和隆昌を大きく爽快地に表現したものです。

三宅町



三宅町の町花である八重桜あざさと、町の木であるキンモクセイと、歴史ある町三宅町をイメージして神社の鳥居や白山神社の腰掛石をデザインしたものと なっています。

田原本町(マンホールカード)

デザインの由来



設置開始 1994年



唐古・鍵遺跡の楼閣



すいせん

田原本町は奈良盆地の中央部に当たる沖積地に位置し、豊かな田園風景が広がる町です。北部に所在する「唐古・鍵(からこ・かぎ)遺跡」は、国内屈指の規模を誇る弥生時代の環濠集落で、当時の生活や文化に関連する土器や石器、木製品が多数出土しています。中でも、弥生時代の高層建築である「楼閣」を描いた絵画土器は有名で、この土器片を元に復元した楼閣は田原本町のシンボルタワーとなっています。本マンホール蓋は、この復元楼閣と町の花「すいせん」で構成されており、町の玄関口である近鉄田原本駅から唐古・鍵遺跡まで続く道に設置されています。

1804-00-001

道の駅レスティ唐古・鍵

©GKPマエプロ



高取町



町の花【サツキ】町の木【カエデ】をデザインしたものです。中央の町章は、旧高取町・船倉村・越智岡村の3ヶ町村を表わした3つの輪を重ねて、中央に高取の「T」を図案化したものです。3つの輪は、協和の精神を象徴しています。「T」は、大きく羽ばたくタカの鳥をあらわし、高取町の飛躍前進を意味しています。

明日香村



村木「ツキ」、村花「タチバナ」を図案化したものです。中央の村章は「飛ぶ鳥」の姿で、左横に倒すと「明」の字を表し、上の円は村独特の古墳の象徴であり、下は阪合・高市・飛鳥の旧三ヶ村合併の団結と発展を表現しています。

上牧町



本町では、大和川水系葛下川、滝川の水質保全及び町民生活の環境改善のために昭和55年度より下水道事業に着手しており、鋭意整備を進めている。
本町のマンホールデザインは、町花である「ゆり」をデザインしたもので、中央の町章は町の木である榎の葉とクローバーの組合せを図案化したものです。

王寺町



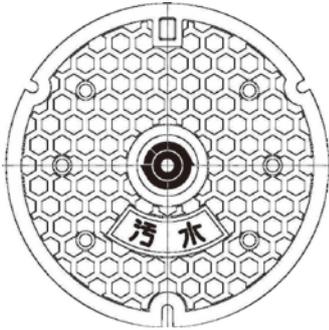
「和の鐘」をメインに配したその趣旨は、町民憲章において、『わたくしたちは「和の鐘」がなる王寺の町民です。』と謳っており、和の鐘に託したこれらそれぞれの誠意をモットーに天高くはばたく願いをイメージしております。この「和の鐘」の両側には、町花である「さつき」と町木の「梅」も併せて図案化しております。

広陵町



本町の公共下水道は、昭和53年度に事業着手し、事業を進めています。また、マンホールデザインについては、「竹取物語」のかぐや姫をモデルに「かぐや姫のまち」と「竹」を図案化したものです。

河合町



機能性を重視し、亀甲型を採用しています。
中央の町章は、町の頭文字である「河」を図案化したもので、全体は町の円満と発展を表徴し、中央の円は明るい町を表現しています。

吉野町



本町の下水道は、吉野川流域関連公共下水道計画に基づき、平成3年度より事業着手し、平成9年度から一部の地区で供用を開始し、効率的な整備と普及促進に努めています。

バックは「吉野川」に「鮎」と吉野山の「桜」をデザインしたものです。中央の「町章」は吉野町の頭文字「よ」を図案化したものです。

大淀町



本町の下水道事業は全体計画819haのうち588.7haの事業認可を受け、快適な生活環境と吉野川を中心とする水質保全のため、鋭意事業を推進しています。マンホール蓋は、一般公募によるもので、町章の中に町の花である「梨花」と、清流吉野川の「桜鮎」を図案化したものです。

下市町



下市町は奈良県吉野郡の北西に位置し、東西約9km、南北約11km、面積61.99km²を有し、木工製品、特に割箸を中心とした産業の盛んな街です。下市町の下水道事業は、平成2年から着手し平成11年には一部供用開始しています。マンホール蓋のデザインは下市町の章を中心に、町花である松葉ボタンと、下市町の地場産業である割り箸とを組み合わせし図案化したものです。

山添村



村の美しい自然に咲く、村花「山つつじ」を図案化したものです。

天川村



真中に「てんかわ」の文字を、その外にはみたらい峡にかかるつり橋とアマゴを、外周にはもみじと天然記念物のオオヤマレンゲを図案化したものです。

奈良県流域下水道



奈良県の流域下水道で使用しているマンホール蓋です。中央の県章は奈良県の頭文字「ナ」を図案化したもので、外円はまほろば大和の自然を、内円は和をもって貴しとなす協和の精神を、円を貫く横一文字の軸は県政水準のたゆみなき進展を表しています。

市町村名	担当部署名	電話番号	FAX番号	郵便番号	住 所
奈良市	下水道事業課	0742-34-5200*	0742-34-5216	630-8001	奈良市法華寺町264番地1
大和高田市	下水道課	0745-22-1101*	0745-52-2801	635-8511	大和高田市大字大中98番地4
大和郡山市	下水道推進課	0743-58-5600	0743-52-0096	639-1005	大和郡山市植槻町6番10号
天理市	下水道課	0743-63-1001*	0743-63-3415	632-8558	天理市川原城町600番地10
橿原市	下水道課(汚水)	0744-27-4411*	0744-27-4754	634-0826	橿原市川西町1038-2
	道路河川課(雨水)	0744-47-3513	0744-24-9708	634-8586	橿原市八木町1丁目1番18号
桜井市	下水道課	0744-46-0622	0744-42-3088	633-0007	桜井市外山51
五條市	下水道課	0747-22-4001*	0747-24-4626	637-8501	五條市岡口1丁目3番1号
御所市	都市整備課	0745-44-3499	0745-62-5799	639-2298	御所市1番地の3
生駒市	下水道課	0743-74-1111*	0743-74-9100	630-0288	生駒市東新町8番38号
香芝市	下水道課(汚水)	0745-71-6101	0745-71-6102	639-0292	香芝市本町1397番地
	土木課(雨水)	0745-44-3317	0745-78-3830	639-0292	香芝市本町1397番地
葛城市	下水道課	0745-48-7820	0745-48-8185	639-2155	葛城市竹内1083番地
宇陀市	下水道課	0745-82-5627	0745-82-4073	633-0218	宇陀市榛原松牧146番地の2
山添村	環境衛生課	0743-85-0047	0743-85-0472	630-2344	山辺郡山添村大西151番地
平群町	都市建設課	0745-45-2077	0745-45-0211	636-8585	生駒郡平群町吉新1丁目1番1号
三郷町	下水道課	0745-73-0999	0745-73-0998	636-0822	生駒郡三郷町立野南3-11-13
斑鳩町	建設農林課	0745-74-1116	0745-74-1011	636-0198	生駒郡斑鳩町法隆寺西3丁目7番12号
安堵町	事業課	0743-57-1511*	0743-57-1526	639-1095	生駒郡安堵町東安堵958
川西町	下水道事業事業課	0745-44-2679	0745-44-4734	636-0202	磯城郡川西町結崎28番地の1
三宅町	土木管理課	0745-44-3076	0745-43-2689	636-0213	磯城郡三宅町伴堂181-1
田原本町	まちづくり建設課	0744-34-2076	0744-32-2977	636-0392	磯城郡田原本町890-1
高取町	事業課	0744-52-3334*	0744-52-4063	635-0154	高市郡高取町観音寺990-1
明日香村	地域づくり課	0744-54-3351	0744-54-9030	634-0142	高市郡明日香村大字橘21番地
上牧町	下水道課	0745-71-5234	0745-78-7089	639-0213	北葛城郡上牧町米山台6丁目7番1号
王寺町	下水道課	0745-72-1551	0745-32-6447	636-0002	北葛城郡王寺町王寺2丁目1番18号
広陵町	都市整備課	0745-55-1001*	0745-55-3617	635-8515	北葛城郡広陵町南郷583番地1
河合町	下水道課	0745-56-2219	0745-56-4002	636-8501	北葛城郡河合町池部1丁目1番1号
吉野町	暮らし環境整備課	0746-35-7538	0746-35-7535	639-3324	吉野郡吉野町香束901-3
大淀町	都市整備課	0747-52-5579	0747-52-5505	638-8501	吉野郡大淀町桧垣本2090
下市町	建設課	0747-68-9067	0747-52-9933	638-8510	吉野郡下市町下市1960番地
天川村	産業建設課	0747-63-0321*	0747-63-0329	638-0392	吉野郡天川村沢谷60番地
					*印は代表番号

お問い合わせ先

奈良県県土マネジメント部下水道マネジメント課

〒630-8501 奈良市登大路町30

TEL 0742(22)1101(代) FAX 0742(23)9318

奈良県県土マネジメント部
下水道マネジメント課ダイヤルイン

総務経営係 TEL 0742(27)7524

企画係 TEL 0742(27)7526

事業係 TEL 0742(27)7525

流域下水道センター

〒639-1035 大和郡山市額田部南町160

TEL 0743(56)2830 FAX 0743(56)4398

浄化センター

〒639-1035 大和郡山市額田部南町160

TEL 0743(56)2830 FAX 0743(56)4398

第二浄化センター

〒635-0805 北葛城郡広陵町萱野460

TEL 0745(56)3400 FAX 0745(56)3756

宇陀川浄化センター

〒633-0204 宇陀市榛原福地28-1

TEL 0745(82)5725 FAX 0745(82)5424

吉野川浄化センター

〒637-0071 五條市二見5丁目1314

TEL 0747(22)8631 FAX 0747(22)9025

※流域下水道における施設の所在地

南奈良幹線中継ポンプ場	奈良市西九条町5-5-1
竜田川幹線中継ポンプ場	生駒郡安堵町窪田620-6
信貴山幹線中継ポンプ場	生駒郡三郷町勢野西1丁目3685-5
大宇陀ポンプ場	宇陀市大宇陀野依1302-4
菟田野ポンプ場	宇陀市菟田野別所333-2
下市ポンプ場	吉野郡下市町新住1016-3
野原ポンプ場	五條市野原西6丁目3151-45

